

第 33 回日本認知症学会教育セミナーのご案内

2025 年 1 月 15 日更新

第 33 回日本認知症学会教育セミナーを下記の通り開催致します。本セミナーは、本学会専門医/認定臨床医、および認定臨床医取得のために研修中の先生方の両者を対象とし、毎年、春と秋（学術集会時）の 2 回開催致します。いずれも 1 回あたり 3 コマの講演を行います。

専門医/認定臨床医の先生は、1 回の受講により、認定資格更新のための履修単位 9 単位を取得することができます。また、本学会認定臨床医試験を受けられる場合は、申請に必要な認知症の臨床経験として、本学会が認定する専門医教育施設での 3 年以上の研修が定められていますが、認定臨床医申請において教育施設での臨床経験が不足している場合、本教育セミナーを 1 回（3 コマ）受講していただきますと、教育施設以外の施設での臨床経験 1 年を、教育施設での臨床経験 1 年に振り替えることができます。教育施設の詳細に関しましては、学会誌掲載の「日本認知症学会専門医制度・教育施設について」をご参照ください。

専門医教育小委員会 委員長
玉岡 晃
専門医制度委員会 委員長
富本秀和

開催日時（視聴可能期間）： 2025 年 4 月 20 日 9:00（日）～22 日（火）17:00

受講料： 9,000 円（ハンドアウト代込み）

開催方法： 完全 Web 開催 PC, タブレット, スマートフォンにて視聴可能

プログラム：

- (1) 中根 一 先生（帝京大学医学部附属病院溝口病院 脳神経外科）
『MCI 患者におけるレカネマブ使用の実態（仮題）』
- (2) 成本 迅 先生（京都府立医科大学大学院医学系研究科精神機能病態学）
『認知症者における意思能力について（仮題）』
- (3) 岡澤 均 先生（東京科学大学 難治疾患研究所 神経病理学）
『認知症の分子病態（仮題）』

※Web 開催の教育セミナーでは、質問フォームより講師へ質問を送ることができます。

寄せられたご質問の中から、重要性が高いもの、複数寄せられたものを講師が選定し、後日、回答をホームページに掲載いたします。

<参加事前登録のお申し込みについて>

参加には事前登録が必要です。事前登録のない場合、ご参加いただけません。

- ・参加申込期間：2025年2月17日（月）受付開始～3月17日（月）まで
- ・参加申し込み方法：Web開催の教育セミナーはメディカルプライムという動画配信サイトを利用します。

- ① メディカルプライム (medicalprime.jp)にアクセスし、ログインして下さい。
初めてご利用になる場合は新規会員登録をしてから②にお進みください。
- ② 教育セミナーのサムネイルをクリックして参加申込みをして下さい。通常受講と無料聴講、2種のサムネイルがございますので、ご希望の参加形態の方からお手続き下さい。

※具体的な申込方法マニュアルは、学会ホームページに2月中旬に掲載いたします。

学会ホームページ内「教育セミナーについて」 <https://dementia-japan.org/seminar/>

<参加方法および参加認定基準について>

- 参加の認定には、3コマの講義を最初から最後まで全て視聴する必要があります。また各講演はそれぞれ別の時間帯に視聴している必要があります。
- 視聴可能期間内に全て視聴しますと参加証がダウンロードできます。具体的な視聴方法および参加証ダウンロードの方法は、参加登録された方に別途メールにてご案内いたします。
- 3コマの講義を最初から最後まで視聴されたことが確認できない場合、また、複数動画の同時再生が確認された場合は参加は認定されません。したがって、単位や研修歴代替とすることはできません。
- 教育セミナー参加申込み時に指定された期限までにお支払いがない場合、参加申込みは自動キャンセルとなりますのでご注意ください。
- いったん受講料のお支払いが済みましたら、返金/参加キャンセルはできません。視聴可能日を数日間もうけておりますので、ぜひ受講の完了をお願い致します。
- お支払いが確認できましたら、4月16日頃にハンドアウト(テキスト)を郵送いたします。送付先は、参加申し込みの際にご入力いただいたご住所宛となります。

無料聴講について

認定資格更新のための単位取得、あるいは認定臨床医申請に必要な研修歴への振替を目的とせず、無料で教育セミナーを聴講することが可能です。上記 <参加事前登録のお申し込みについて> に沿って、無料聴講用サムネイルより参加登録をしてご聴講ください。

無料聴講に限り4月22日 13:00まで参加登録を受け付けます。

ただし、無料聴講は以下の取り扱いとなりますのでご了承ください。

- ・単位や認定臨床医の研修歴にすることはできません。
- ・無料聴講後に、その受講を有料受講へと変更することは出来ません。
- ・参加者氏名入りの参加証は発行されません。後日の参加確認もできません。
- ・ハンドアウト(テキスト)は配布されません。また販売も致しません。